



# 泰野っ子

令和5年度学校だより 1 月号  
志布志市立泰野小学校 創立150年  
電話 099-487-8159



(泰野小HP)

【キャッチフレーズ】 たっぷり遊び いっぱい勉強 のびゆく命 泰野っ子 児童数:46名

## 令和5年度の最終学期が始まりました。

校長 飛松 正文

あけましておめでとうございます。昨年は様々な行事で大変お世話になりました。今年も昨年同様、46人の泰野っ子ならびに本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

いよいよ令和5年度の最終学期が始まりました。2学期の終業式で2人が転出し、3学期の始業式は46人で迎えることになりました。人数は減りましたが、3学期も元気いっぱいの泰野っ子で「みんな笑顔の学校」にできればと思っております。

さて、学期が始まるとすぐに、3学期や今年1年の目標を子供たちが立てます。その目標を読んでもと下記のような言葉が入っておりました。

- ・みんな楽しい
- ・みんな仲良く
- ・笑顔いっぱい
- ・何ごとも一生懸命
- ・一生懸命がんばる
- ・何ごともあきらめない
- ・あきらめないで何ごともがんばる



今年度の4月に子供たちと4つの約束をしました。この約束を毎学期の始業式で話したり、終業式で振り返りをしたりと、繰り返し繰り返し、子供たちに伝えてきました。その言葉が、

### 4 つ の 約 束

- ☆ 早寝・早起き・朝ご飯
- ☆ 大きな声で元気のよいあいさつ
- ☆ 何事も一生懸命 最後まで
- ☆ みんな仲良く、みんな笑顔の学校

子供たちの目標の中に入ってきていることに気付きました。子供たちも、少しずつではありますが、そういう意識をもって生活していこうと思ってくれていることをとても嬉しく思いました。

3学期の始業式では、『現学年の3学期ではあるけれども、次の学年の「0」学期でもあるので、次の学年の行動を見て学び、まねをして行動しながら3学期を過ごし、4月1日から、次の学年としての意識と行動ができるように。』という話をしました。御家庭でも、次の学年を意識した声かけを行っていただけますと、子供たちの意識も更に高まるのではないかと思います。よろしくお願いいたします。

## 地域で子供たちを育てるための第一歩

給食試食会が1月12日に行われました。その試食会后、二人の保護者が昼休みまで学校に残って子供たちと遊んでくださっていました。その様子を見ていますと、遊んでくださっている保護者のお子さんはもちろんですが、その他の子供たちも、その保護者に話しかけたり、ふれあったりととても楽しそうに遊んでいました。昼休みが終わって、その保護者の方にお礼を言ったところ、「楽しかったです。」「久しぶりに体を動かさせてよかったです。」と喜んでくださいました。

泰野校区のことですから、きっと子供たちもその保護者の方もお互いに面識はあったと思います。しかし、このように遊びを通して接することで、友達の保護者の方との親しみがより一層深まったと思います。親しみが増すことで、子供たちは自分の親以外の保護者に、友達の保護者は自分の子供以外の子供たちに、声をかけやすくなるのではないかと思います。そんな繋がりが地域で子供たちを育てていくことにつながっていくのではないかと考えることでした。今年も、家庭、地域、学校の三者連携をより一層密にし、泰野っ子が健やかに成長できますようよろしくお願いいたします。